



これからよろしくお願ひします



北海道立北の森づくり専門学院長 土屋 禎治

今年の4月に寺田学院長の後任として赴任してから、学院の生徒たちがインターンシップでお世話になった多くの企業等を訪問してきました。こうした中で訪問先の会社の社長さんたちからよく耳にした言葉は「学院生は基本に忠実で、やる気がある。」でした。

ある社長さんからは、「卒業生たちは、きっと現場でね『北森カレッジで2年間何を学んできたんだ。』という厳しい目で見られていると思うんです。だけどね、学院長、彼らは学院で2年間学んで卒業したということに、もっと胸を張っていいと思っているんです。」という温かいお言葉も頂きました。

そしてこんなことも。「インターンシップの現場では、うちの職員がそれぞれの経験に基づき、それぞれ異なる教え方をします。でも、学院生は、基本的な動作を体系的に学んでいるのでブレることはありません。また、うちの職員も生徒さんに一生懸命に教えるので、こんなことまで考えていたのかとビックリすることもあります。だから、私はインターンシップを積極的に受け入れることにしています。」

私は、うんうんと大きく頷きながら、学院の進んでいる方向、役割は間違っていないぞと確信しました。ただ、こうした高い評価がある一方、「林業・木材産業の即戦力となり、将来的に企業等の中核を担う人材の育成」という学院の教育目標が達成されているかという、まだまだ十分とはいえないと考えています。

開校3年目となる今年度は、学院として初めての卒業生32名が就業し、新たに北海道の森林づくりに夢と希望を抱いた40名の新入生を迎えることができました。

学院としては、引き続き、地域の市町村や業界、研究機関等の皆さんとがっちりスクラムを組んで、林業・木材産業の教育ノウハウを積み重ね、効果的な教育に努めるとともに、今後は、現場の方々との連携を一層深め、学院生が実践的な能力を身に付けられるよう取り組んで参りますので、御指導、御協力のほど宜しくお願いします。



〔第3期生集合（4月11日撮影）〕

## 入学式を行いました

4月11日に令和4年度入学式を行い、新1年生となる第3期生40名が新たな一步を踏み出しました。

式典では、親御さん等が参列し道内各地域から数多くの祝電などが贈られ、お祝いムードに包まれました。

新入生を代表して佐藤海さん（函館工業高校出身）からは「北海道の森林や林業について学び、将来は資源を得るだけの森林管理ではなく、10年後、20年後にも誇れるような森林づくりを目指したい」と力強い決意が述べられました。



〔新入生代表挨拶〕

## JLCに参戦！選手達は善戦

5月21日から22日にかけて、4回目となる日本伐木チャンピオンシップ(以下、「JLC」という。)が青森県で開催されました。北森カレッジからは、2年生4名と教員1名の計5名が大会に出場しチェーンソーの腕を競いました。

JLCとは、林業技術や安全作業意識の向上等を目的として開催されているチェーンソーの競技大会で、上位入賞者は世界大会への出場権を獲得することができます。

選手達は約半年前から大会に向けての練習に取り組み、大会では堂々としたパフォーマンスを見せてくれました。惜しくも上位入賞とはなりませんでしたが、厳しい練習を通じて身につけた技術は、間違いなく彼らの自信となった事でしょう。



〔競技の様子〕

## 就職活動状況

3月に第1期生32名が卒業し、道内各地の林業・木材産業関係企業等に就職しました。

第1期生は新型コロナウイルス感染症の影響でインターンシップの一部が中止になるなど、企業等を知る機会が減ってしまった中での就職活動でしたが、就職を希望する生徒全員が無事、就職することができました。

振興局	企業数	求人数	就職数	企業等名
空知	7	20	2	芦別市、(新芦別株式会社)
石狩	12	14	4	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター、千歳市森林組合、当別町森林組合、(札幌市森林組合)
後志	2	5	1	千歳機業株式会社
胆振	3	7	2	株式会社イワクラ、株式会社イワクラ苫小牧出張所
日高	6	9	0	
渡島	8	12	8	ドワンナ林業株式会社、はこだて広域森林組合、山越郡森林組合、株式会社ルキ、株式会社スマートエナジー
檜山	2	4	0	
上川	20	32	6	当麻町森林組合、北日本木材株式会社、旭東林産協同組合、株式会社吉岡建設、三津衛産業株式会社、大雪林業株式会社
留萌	2	2	0	
宗谷	3	4	1	中頓別・浜頓町森林組合
オホーツク	7	10	3	佐々木産業有限会社、湧別町、株式会社グリーンたきのうえ
十勝	15	31	3	十勝広域森林組合、西十勝森林組合、株式会社エツネ林業
釧路	5	9	1	鶴居町森林組合
根室	2	3	0	
道外	0	0	1	株式会社スーパージャングル
合計	94	162	32	※( )は学校を介さず就職したもので就職率に含まない

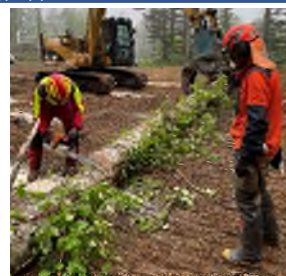
### 〔第1期生の進路決定状況〕

就職率100% (30人/30人)  
進路決定率100% (32人/32人)

第2期生(2年生)は、長期インターンシップにより実務経験を積むとともに教員との個人面談などを通じ就職先を絞り込み、7月から就職活動を開始しました。

現在、面接練習や企業訪問など就職に向け取り組んでいます。

〔インターンシップによる実務経験〕



〔個人面談の様子〕

## 令和4年度の授業が始まりました

4月から新たに1年生40名を迎え、77名で今年度の授業がスタートしました。

1年生は、森林・林業・木材産業に関する基礎的な学習に加え、伐木等業務従事者（チェーンソー）をはじめとする資格取得に取り組み、これまでに五つの資格を取得しました。取得した資格を活かし、早速、チェーンソーや刈払機を使った実習に励んでいます。

また、空知、オホーツク、後志、道南の各地域協議会の多大なるご支援により地域見学実習を実施し、各地域における特色ある森林や林業の現場を見学し、理解を深めることができました。

2年生は、2週間にわたる長期就業実践実習（インターンシップ）を受入企業等のご協力により2回行い、実践的な技術の習得と就業イメージの構築に各自取り組みました。

夏休み後も、教職員一同、一丸となって生徒の指導に努めてまいります。今後とも地域見学実習やインターンシップ等の実施に向けて、各地域協議会や企業・森林組合等の皆様のご支援をお願いいたします。



〔1年生 伐木造材実習〕



〔1年生 地域見学実習〕



〔1年生 刈払実習〕



〔2年生 森林活用実習〕

## フィンランドのみなさまが来校しました

「北海道フィンランドウィーク（5月28日～6月3日）」の一環で、北森カレッジと相互交流・連携しているリベリア林業専門学校（以下、「リベリア校」という。）を始めとしたフィンランド訪問団が5月30日から31日にかけて、北森カレッジに来校しました。

来校中は、生徒への講義やリベリア校と北森カレッジをオンラインで繋いで高性能林業機械シミュレーター競技大会を実施したほか、林業現場などの管内視察を行いました。

競技大会は、団体部門ではリベリア校が勝利しましたが、個人のフォワード\*部門で2年生松田直大さんが2位、2年生山本伯都さんが3位に入賞し健闘を見せました。\*フォワードは木材の運搬を行う林業機械の一種です。



〔リベリア校による講義〕



〔シミュレーター競技大会〕

## 支援協議会から給付金が贈呈されました

7月5日に、北海道林業・木材産業人材育成支援協議会（有末道弘会長）の巻口代表幹事と須田事務局長が来校され、当学院の2年生に対し、インターンシップ等に伴う交通費や宿泊費などに活用してもらうため、総額288万円の給付金を贈呈しました。

贈呈式では、巻口代表幹事から生徒に対し「北海道の林業・木材産業業界に就職され、我々の仲間になることを期待している。」と激励の言葉を頂きました。生徒代表の2年生部屋希美さんは「3回目の長期インターンシップをはじめ、道内の林業・木材産業への就職に向けて全力で活動していきたい。」と気持ちを伝えました。

この給付金は、年2回に分け贈呈され、次回は9月に1年生を含め、全生徒に対し給付金が支給される予定です。



〔左は部屋希美さん〕

## 北森カレッジ第4期生募集のお知らせ

学院では、令和5年度の入学者を広く道内外から募集するため、旭川・札幌・帯広・東京において10月24日に推薦入学試験、11月14日に第1回一般入学試験を実施します。

募集定員の確保に向け、各地の高校で出張学院PRや7月30日にはオープンキャンパスを開催し保護者を含め60名もの参加を頂いたところであり、今後もオンライン参加に対応した学院説明会を定期的を実施します。

本道の林業・木材産業に興味のある方や北森カレッジに興味のある方に、情報提供頂けると幸いです。

募集要項やイベントの詳細はホームページをご確認ください。

〔オープンキャンパス（7月30日撮影）〕



※事前申込が必要です

**学院説明会**  
— 開催日程 —

第1回【終了】21日(土) / 第2回【終了】25日(土)  
第3回【終了】30日(土) / 第4回 8月27日(土)  
第5回 9月17日(土) / 第6回10月15日(土)

時間：1部 10時00分から / 2部 13時30分から

参加無料

北海道立北の森づくり専門学院 教務課教務係  
電話番号：0166-75-6163  
FAX番号：0166-75-6160  
メールアドレス：kitamori@cc.npf.hokkaido.ac.jp

北海道立北の森づくり専門学院  
〒078-8381 北海道旭川市西神楽1線10号

Hokkaido College of Northern Forestry  
北海道立北の森づくり専門学院

試験区分・会場		日程	
推薦入学試験 (旭川・札幌・帯広・東京)	出願期間	令和4年 9月30日(金)～10月14日(金)	
	実施日	令和4年10月24日(月)	
	合格発表	令和4年11月 4日(金)	
一般入学試験	第1回 (旭川・札幌・帯広・東京)	出願期間	令和4年10月11日(火)～10月28日(金)
		実施日	令和4年11月14日(月)
		合格発表	令和4年11月25日(金)
	第2回 (札幌・東京)	出願期間	令和4年12月19日(月)～令和5年1月18日(水)
		実施日	令和5年 1月30日(月)
		合格発表	令和5年 2月 8日(水)
	第3回 (札幌・東京)	出願期間	令和5年 2月20日(月)～3月10日(金)
		実施日	令和5年 3月20日(月)
		合格発表	令和5年 3月24日(金)



北森カレッジ

検索

詳しくはホームページをご確認ください

※募集人員を満したした場合、第2回以降の一般入学試験は実施しません

## 職員異動のお知らせ

令和4年4月1日付け

- <転出> 学院長 寺田宏、主任講師 川鍋博、総務係長 白澤研、  
教務係長 高橋輝 主事 桔梗まりな(旧姓：高木)  
<転入> 学院長 土屋禎治、総務係長 佐藤聖一、教務係長 那須貴洋、  
主査 阿部倫巳、主査 尾崎浩司、主査 仲澤健  
<昇任> 主任講師 石原徹

令和4年4月18日付け

- <採用> 実習補助員 伊藤一磨、  
実習補助員 齊藤斉

### 編集後記

新年度が始まり早くも5ヶ月が過ぎようとしています。この間、2年生は2回のインターンシップや総合選択実習、1年生は初めてのチェーンソーを使った実習など、実習漬けの日々を送っています。気がつけば夏休み。編集担当も4月に着任し、道内各地域の方々、生徒、職員に助けをもらいここまで来ることができました。書面を借りてお礼申し上げます。

9月には北森カレッジ初となる学院祭も計画中で、一般開放はしません。生徒は準備に励んでいます。

これからも、道内各地域の期待に応えられるよう職員一同取り組んで参りますので、ご支援ご協力よろしくお願い致します。

「OGARU」とは  
北海道の方言で「成長する」「大きくなる」という意味の言葉「おがる」です。  
北森カレッジの生徒や、北海道の森林が大きく成長する願いを込めています。

### 生徒の様子はこちらから



発行

〒078-8381 北海道旭川市西神楽1線10号  
北海道立北の森づくり専門学院 教務課  
Tel(直通)：0166-75-6163 Fax：0166-75-6160